

課題作品のポートフォリオを 活用した教育改善の提案

学生作品情報システム構築

東京家政大学家政学部 教授

有馬 十三郎

目的

- さまざまな課題作品を瞬時に画像化できデータベースにすることで、学生作品情報を教員間で共有し活用することができる。
- 学生自身は蓄積された個別の作品データを閲覧・活用することで、ポートフォリオ制作が容易になる。
- 卒業制作の分野決定、就職に関する指導・支援に対し、学生の適性を判断しアドバイスすることができる。



専用サーバー (新規)

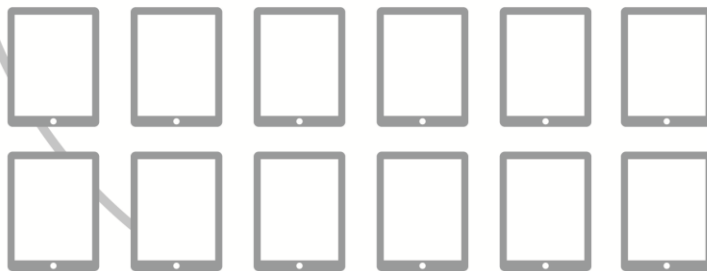
データベース 及び アカウント管理

Mac クライアント (既存)

5 機 程度 / 主に 学生用



学内
ネットワーク



iPad クライアント (新規)

12 機 (各研究室 1 機) / 教員用

データベース構成

作品データベース

内部 ID (自動付与)
学生情報 (学生 DB にリンク)
講義情報 (履修者 DB にリンク)
作品画像 (画像 DB にリンク)
コメント (自由記述)
.....

学生データベース

学籍番号
氏名
特記
.....

履修者データベース

内部 ID (自動付与)
年度
講義名
学籍番号リスト

画像データベース

内部 ID (自動付与)
画像データファイル

計画・方法

- 個人情報であるため、安全には最大限に配慮し利用は学内ネットワークで限定する。
- 教員が活用しやすくインターフェースが使いやすいこと。
- 導入後のメンテナンスが学科内で可能なこと。
- 新入生の情報入力が簡単なこと。
- 学科内の入試・教務の情報が利用可能であること。
- 新たにサーバを構築し、端末として専任教員分のiPadを用意すること。
- 活用を実践し、全員がより有効に使用できるように利用マニュアルを作成する。

ZPF


ログイン教員：有馬 十三郎 [2710]

担当科目 課題登録／検索

全科目 課題検索

学生検索

ログアウト

 対象科目一覧

- 2017年度 [9999] テスト用科目 (全教員)
- 2017年度 [2380] 美術研究A (有馬 十三郎 他)
- 2017年度 [2389] 実習基礎A (映像・デザイン) (有馬 十三郎 他)
- 2017年度 [2408] 美術研究B (有馬 十三郎 他)
- 2017年度 [2410] 美術と環境 (有馬 十三郎 他)
- 2017年度 [2440] デジタルデザイン基礎 (有馬 十三郎 他)
- 2017年度 [2442] デジタルデザイン基礎 (有馬 十三郎)
- 2017年度 [2480] デジタルデザインI (有馬 十三郎)
- 2017年度 [2483] デジタルデザインII (web) (有馬 十三郎)
- 2017年度 [2500] 総合表現 (有馬 十三郎 他)
- 2017年度 [2501] 美術研修 (有馬 十三郎 他)



CLOSE

学生プロフィール

[162602] 新井 美稀 (2年生)

ゼミ 未定

出身校 (不明)

入学年度 2016

入試種別 (不明)

卒業年度 在学

進路・職種 ——

この学生について (全教員共有自由記述欄 / 自動保存)

1年次に比べ、イラストレーションの描画力が上がってきている。(有馬)



CLOSE

作品データ

[162001] 赤猫舞台 (2年生)



PROFILE

科目 2017年度 [2440] デジタルデザイン基礎 (有馬 十三郎 他)

課題 デジタル基礎 第2 課題Flashアニメ

講評

一つの動きのアニメーションを複数並べて配置し、動きの効果を上手に演出できた。黄色のステージと赤い幕の配色・配置のバランスが良い。

5/5

TOP
MENU

SHOOT



DELETE



SAVE

BACK

期待される成果

- より多く様々な分野の学生作品を教員が知るにより、個々の学生に対し適確な指導・支援が可能。
- 複数員間による情報の共有化とともに意識の共有化が図れる。
- 学生同士の客観的・自発的な学びの促進ができる。
- 学生自身が作品データを保存でき、ポートフォリオ作成の準備が可能。
- 学生は自分の作品を様々な角度から検索でき、整理されたファイルを見ることで自身を客観視することができ、将来の目標を立てる上での手がかりが得られる。